



【議員会研修】



平成30年11月9日、市役所にて、北本消防署より講師を招いて救急救命講習会を行いました。

## 主な内容

- 12月定例会……………P.2
- 委員会の動き……………P.2～5
- 北本市議会議員政治倫理調査会…P.5
- 決議について・提出案件の結果等…P.6
- 一般質問……………P.7～13
- 委員会行政視察報告……………P.14
- 桶川北本まちづくり議員連盟研修会…P.15
- 北本市議会災害時行動基準等に関する要領…P.16

平成31年  
第1回  
北本市議会定例会は  
2月20日(水)  
開会の予定です。

平成31年(2019)2月1日発行  
編集 議会広報広聴委員会  
発行 北本市議会 北本市本町1-111  
TEL 048-591-1111 FAX 048-591-6335  
URL <http://www.city.kitamoto.saitama.jp/shigikai/>

## 12月定例会

平成30年度

北本市一般会計予算総額に

1億105万1千円を追加

11月28日から12月14日まで17日間の会期で開かれた定例会では、市長提出議案11件、議員提出議案2件、請願2件を慎重に審議しました。

## 総務文教常任委員会

「議案第69号」北本市立教育センター設置及び管理条例の一部改正について

Q1…通常は児童が通う栄小学校へ移転することにより、学校とは別の場所にあった教育センターのステップ学級に通う不登校の児童生徒が通えなくなる心配はないのか

A1…不登校の児童生徒は学校が苦手なため、栄小学校への移転によりステップ学級に通うことに抵抗が出る可能性は否定できませんが、栄小学校の児童と登下校時刻や休み時間をずらし動線が被らないようにする等、移転後もスムーズに利用できるよう最大限の配慮をします。

Q2…教育センターの維持補修の状況と移転後の土地及び建物の取扱いについて

A2…教育センターは、建築から50年近く経過し老朽化していますが、この間、修繕を繰り返しながら維持してきました。昨年度は特

に雨漏りがひどく、屋上の防水工事をしましたが、現在も雨水によるカビの発生や建材の剥落等が止まらない状況です。移転後の建物については、平成31年度当初予算で解体工事費用を要求しており、解体後は更地にし、市の普通財産とする予定です。

「議案第73号」平成30年度北本市一般会計補正予算（第3号）のうち企画財政部及び教育部関係について

債務負担行為補正に関して

Q…広報きたもと作成業務の債務負担行為額の年度ごとの内訳及び実績額について。また、仕様を新しくする予定はあるのか

A…内訳は、平成31年度分が1,564万4,000円、平成32年度分が1,578万7,000円、実績額は、平成28年度分が1,366万9,200円、平成29年度分が1,407万3,696円です。また、仕様を新しくする予定はありませんが、現在、市内で活躍している方や小中学校等の特集するページを組んでおり、今後、市民の方が参加するページを増やし、特色を出したいと考えます。

諸収入のうち教育費受託事業収入に関して

Q…埋蔵文化財発掘調査受託収入の積算根拠と遺跡の状況について

A…『埼玉県発掘調査積算シミュレーション』



北本市立教育センター

ン』により積算した金額を計上しています。遺跡の名称は『雑木林遺跡』であり、試掘の結果、古墳時代後期の住居跡が4軒出てきました。他にも井戸跡、堀跡状のもの等がありますが、今後、その性格を慎重に調査します。

**教育費のうち学校給食費(小学校)に関して**

Q…北小学校と東小学校の給食調理室の消毒保管庫が故障したため購入することだが、納入されるまでの間、どのような対応をするのか

A…北小学校は4台のうち1台、東小学校は5台のうち1台がともに9月に故障しましたが、当面、両校とも残りの台数でカバーします。

**「議請第6号」公共施設の維持管理に関する請願について**

Q1…北部公民館のエアコンの故障状況について。また、修理と入替えのどちらを希望しているのか

A1…講義室、集会室、研修室及び談話室の4部屋のエアコンについて、各部屋2基のうち1基が故障しています。講義室については、もう1基も故障したため、今年の夏に緊急修理をしてもらいました。しかし、今後また同じ状況が発生し、その部屋が使えなくなることは、住民サービスとしてあってはならない

ことだと思い、請願を考えました。また、エアコンの機能が回復すれば、修理か入替えかについては問いません。

Q2…請願事項の2に『人命に係る早急な改善として他事業より優先的に修理予算を確保すること』とあるが、この意義について

A2…安心・安全なまちづくりが基本にあります。市の公共施設の利用が故障等により多大な影響を受けていることに対して、何よりも優先して対応すべきだというのが請願者と紹介議員の考えです。まず北部公民館が手挙げることはいいことだと思えます。市民の皆さんが、自分たちが使用している施設が老朽化により緊急の対応が必要だということを理解できると思えますし、市も公共施設の利用に当たってはより一層安全に配慮するという機運ができるのではないかと思います。

**健康福祉常任委員会**

**「議案第70号」公の施設の指定管理者の指定について(北本市立あすなろ学園)**

Q1…あすなろ学園について、今後も必要な施設という認識はされているのか

A1…公共施設の適正化と併せて考えていく必要がありますが、知的障がい者の方が日中

活動で行く場所を地域に確保することは、重要だと考えております。

Q2…平成31年度からあすなろ学園が新たなサービスを開始する予定だが、平成29年度と同水準の年額4,300万円の指定管理料で、今後の指定期間である5年間、安定した経営は見込めるのか

A2…あすなろ学園が指定管理になった平成22年度から現在まで黒字経営している実績があり、利用者が近年増加傾向にあること、そして特定相談支援事業を平成31年度から始めることよって、サービスの給付費が収入として得られるため、今後も安定した経営がで



北本市立あすなろ学園

きると考えています。

Q3…あすなる学園の指定管理者と市との「施設整備積立金に関する覚書」第7条の効力の部分に指定期間の終了をもって効力を失うとなっているが、積立金に残額が生じている場合の取扱いが、この覚書には示されていないが問題はないのか

A3…取扱いについて、はっきりしておりませんので、今後、埼玉県社会福祉事業団と再協議をして、その結果について御報告させていただきます。

「議案第73号」平成30年度北本市一般会計補正予算（第3号）のうち福祉部及び健康推進部関係について

民生費のうち児童福祉総務費について

Q…国庫支出金返納金278万9,000円の内容について

A…平成29年度実績の確定により、受入済額との差額を国に返還するものです。内訳としては、児童扶養手当給付費負担金が34万9,020円、母子家庭等対策総合支援事業費国庫補助金が244万円となります。

民生費のうち老人福祉費について

Q…老人施設入所経費62万6,000円の増額補正の理由について

A…高齢者虐待等があった場合の措置費となっており、当初予算において、入所者2名分、その他突発的な支援が必要な方1名分の予算を計上していましたが、今年度に入ってからさらに1名分の突発的な支援が必要になりましたので、その増加分を補正予算として計上するものです。

「議案第74号」平成30年度北本市介護保険特別会計補正予算（第2号）について

Q1…社会福祉協議会において実施されていた高齢者等配食サービス業務が、なぜ事業を継続できなくなったのか

A1…受託するにあたり人件費が含まれないなど事業の収支均衡を確保することが厳しい状況となったため、撤退したいという申し出がありました。配食サービスを廃止すると在宅での生活が厳しくなってくる方も出てくると思いますので、市として、民間事業者を複数登録する形で配食サービスを継続していきたいと考えています。

Q2…利用者が、配食サービスを提供する民間事業者を選択する基準としてどのようなものがあるのか

A2…利用者にとって価格が一番大きな選択基準になると考えています。その他、事業者によってメニューも変わってきます。また、

## 建設経済常任委員会

「議案第73号」平成30年度北本市一般会計補正予算（第3号）のうち市民経済部関係について

総務費のうち交通・防犯業務経費に関して

Q1…工事請負費の内容について

A1…2か所の交通安全子供広場の返還にあつたの施設の撤去費用となっています。二ツ家交通安全子供広場については、フェンスや看板、車止め等の撤去で、予算として64万8,000円を見込んでいます。高尾交通安全子供広場は、フェンスやベンチ、看板、物置の土台等の撤去で、予算として70万3,080円を見込んでいます。

Q2…閉鎖に伴う市民への周知方法について

A2…平成30年12月下旬以降に閉鎖に伴う看板の設置や自治会各班への回覧を行う予定です。加えて、市の広報やホームページにおい

容器が使い捨てか、回収か、宅配状況が常温か、冷凍か、配食内容としても、刻み食やムース食等に対応可能な事業者、逆に対応できない事業者もあると思いますので、なるべく多くの事業者に登録してもらおうことで、利用者の選択肢を広げていきたいと考えています。

ても2か所の交通安全子供広場の閉鎖について掲載し、周知したいと考えています。

「議請第7号」北本市計画事業久保特定土地区画整理事業の地権者の損害実態等に関する調査を求める請願について

Q1…請願趣旨に「地権者の了解を得ていたのか判然としない」とあるが、市では、土地区画整理法第55条に基づき、事業期間を延長した第2回変更時には、権利者へ計画変更の通知を送付し、また北本市告示第182号として、平成22年9月28日から同年10月11日までの間、縦覧して意見を伺ったが、意見はなかったという。それについてどう考えるか

A1…行政手続上は、縦覧で良いのでしょうか。個人的には縦覧の手続きだけで済むということに關しても間違っているのではないかと思います。

Q2…請願事項の1に關して、調査の方法と対象となる権利者の範囲について

A2…議会としては、予備的にある程度の実地調査を行い、それを経た後に、市において専門家を入れた第三者委員会ができればと考えています。できるだけ公平で専門性の高い調査を望みます。また、権利者について、私たちが把握しているのは、伝聞などの正確な情報ですので、その件については慎重に扱

う必要がありますが、方法の一つとして、市役所の所管部署が把握している権利者からの相談や北本市計画事業久保特定土地区画整理審議会が把握している状況について聴取することからはじめてはどうかと考えています。

Q3…市が損害を与えているとすれば、訴訟を起こすのが本来だと思うが、それについてはどのように考えているか

A3…損害の有無については、当事者双方に主張が存在すると思しますので、お答えし兼ねます。

Q4…請願事項の2に「市は救済策を案出すること」とあるが、どのようなことを想定しているか

A4…可能かどうかはわかりませんが、例えば、デーノタメ遺跡の部分や仮換地で相続税がかかるところについて市が買い取る、又は相続税を払った部分に關してはそのお金を市が担保するなどの方法も考えられると思います。

なお、質疑の途中で、委員より本案に対する閉会中の継続審査を求める動議が提出されました。理由は、「様々な角度から慎重に審査する必要があるため、閉会中の継続審査とされることを望みます」という説明がありました。

## 北本市議会議員政治倫理調査会

### 北本市議会議員 政治倫理調査会

今定例会への請願提出に際し、金子眞理子議員が請願者に対し請願の取り下げを要求したとされる行為が、北本市議会議員政治倫理条例に該当するとして、3名の議員より調査請求が提出されました。その後、平成30年12月27日に北本市議会議員政治倫理調査会を設置、同日及び平成31年1月9日に調査を行いました。

調査会から「本調査会は、条例第3条第3項に抵触する事実が一部あったものと認め、議長から調査対象議員に対し、今後このようなことのないよう、厳重な注意をするよう勧告する」との調査結果がありました。

これを受け、平成31年1月16日に議長が金子眞理子議員に厳重注意を行いました。

北本市議会議員政治倫理調査会委員

(8名、敬称略)

【会長】加藤勝明

【副会長】大嶋達巳

【委員】湯沢美恵、高橋伸治、

渡邊良太、今関公美、

工藤日出夫、岸 昭二

# 決議について

今定例会では、決議が1件提出され、挙手全員により原案可決しました。

## 「議提第6号」北本市南部地域整備基金の積立拡充を求める決議

北本市の南部地域は圏央道の供用開始と上尾道路の事業開始により、道路交通の要衝としての価値を高めている。

しかし、ただ座して待つだけでは、交通の要衝であることの強みを生かすことはできない。今後、十分な調査研究を行い、このような立地を生かした産業振興施策を立案実行していくべきだと考える。

また、産業集積が進展する中で、通勤者や居住者が増加すれば、駅等も含めた新たな公共交通機関の必要性も高まってくることを想定される。

このような将来ビジョンを構築するためには、南部地域の特色あるまちづくりに資するものとして、北本市南部地域整備基金を充実する必要があると考える。

よって、北本市南部地域整備基金への積立を拡充するよう強く要望する。  
以上、決議する。

## 提出案件の結果一覧

※会派別議席番号順、敬称略

議案名	議決結果	平成会			公明党		みらい		緑風会	市民の力		みらいきたもと		日本共産党								
		松島修一	渡邊良太	滝瀬光一	黒澤健一	加藤勝明	横山功	保角美代	島野和夫	岸昭二	北原正勝	大嶋達巳	三宮幸雄	今関公美	金子眞理子	日高英城	工藤日出夫	高橋伸治	諏訪善一良	湯沢美恵	中村洋子	
北本市手数料条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
北本市立教育センター設置及び管理条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公の施設の指定管理者の指定について(北本市立あすなる学園)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市道の路線の認定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市道の路線の廃止について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長提出議案																						
平成30年度北本市一般会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度北本市介護保険特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度北本市公共下水道事業会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
北本市職員の給与に関する条例及び北本市一般職の任期付職員採用等に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長及び副市長の給与等に関する条例及び北本市教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度北本市一般会計補正予算(第4号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願																						
公共施設の維持管理に関する請願	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
北本都市計画事業久保特定土地区画整理事業の地権者の損害実態等に関する調査を求める請願	継続審査となりました																					
議員提出議案																						
北本市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
北本市南部地域整備基金の積立拡充を求める決議	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※議長は表決に参加しないため、表決結果は空欄になっています。※表の見方 ○:賛成 ×:反対 欠:欠席 一:棄権 退:退席



高橋伸治議員（みらいきたも）

【教育について】

Q…私は、学力テストが、単純な序列化にならないことを願っています。そこで、学力テストの結果を公表していなかったわけですが、公表するようになったのは、どういう考えなのでしょう。

A…今まで非公開であったものを公開にしたというのは、議員のおっしゃるとおり、発表されたその結果がひとり歩きしていろいろな意味で弊害を起こすのではないかと懸念がありました。しかし、発表したその数値はそういう懸念がないということがわかりました。全国的にも、いわゆる公表したその数値がいろいろなところを比較するものでないという認識があったので、皆さんが公表するようになったということにつながったと思っています。

【人口問題について】

Q…転入転出者から、どちらに出ているのか、どこからいらしたのかということも含めてデータをとっていると聞いています。どういう状況なのか。

A…年度末に向けて1月からアンケート調査を実施をするという予定で、今準備を進めているところでございます。

Q…市長、副市長に確認したいのですけれども、この間、第五次北本市総合振興計画における人口減少に対応するためのリーディングプロジェクトの進行の際に、人口データについて、こういうデータをつくってほしいということ要望したことはありませんか。

A…（答弁なし）



大嶋達巳議員（みらい）

【健康増進について】

Q…めざせ！毎日1万歩運動については、男性の40代、50代の参加者を増やすことが重要と考えるが。

A…今後はふだん忙しくてなかなか事業に参加できない働く世代をいかに取り込むかが鍵と考えています。

Q…成果を上げるためには、無関心層に的確に働きかけ、全体として参加者を増やすことが必要と考えるが。

A…ロコミなどにより健康に関する情報を広く周知するなど、参加者の裾野の拡大に努めていきます。

【西武ライオンズとの連携協力に関する基本協定について】

Q…ベースボール体験に招かれたコーチは元選手だった。現役選手を呼べないのか。

A…フレンドリーシティ向け事業では、現役選手は派遣の対象となっていない。市が独自で実施する事業なら可能だと思います。

Q…埼玉西武ライオンズのファームの試合を開催し、試合前に各種団体がパフォーマンスを披露したり、物産展を開催したりできないか。

A…球場から野球場内のグラウンド整備の不良箇所フェンス塗装の劣化、選手控え室の確保など複数の問題点について指摘を受け、現状では難しいという見解が示されました。

Q…埼玉武蔵ヒートベアーズで同様な試みができるか。

A…先方からは、今後も幅広く本市のまちづくりに積極的に貢献していきたいとの意向を示されています。



保角美代議員（公明党）

Q…風疹が平成24、25年に次ぐ流行の兆しだが補助等の対応は。

A…県が無料で実施している風疹抗体検査を必要に応じて御案内しています。国が30代から50代男性の風疹予防接種費用を原則無料とする検討を始めたとの報道もあり、市としては、国の動向等を注視し、慎重に対応していきます。

Q…保育所の午睡用ベッドの導入についての検討は。

A…導入によって、衛生面の向上や保護者の利便性の向上といったメリットが期待されるものの、個々の施設の状況により導入の可否や必要性が大きく異なるものと認識をしています。

Q…不登校児童生徒の対策についてアンケート等で調査をしては。

A…本市は不登校の率が近隣市町よりも高い状況ですが、一人でも多く減らすことが我々の仕事と考え、悩みを聞くようなアンケートに取り組んでいきたいと思っています。

Q…桶川北本伊奈地区医師会設立准看護学校から、看護師を目指した方への奨学金制度を創設したいという依頼文が市長宛てに出されたというが。

A…医療・介護分野における従事者の確保は、桶川市、北本市、伊奈町共通の課題と認識しています。桶川市、伊奈町とともに、地区医師会と制度設計等の協議を重ね、課題を整理の上、実施を検討していきます。

●中山道歩道の安全対策について





横山 功議員（平成会）

【まちづくりの基盤整備について】

Q…市街地における道路改修について。

A…生活道路の整備は、住環境の改善を図る上で大変重要な事案であると考えています。砂利道については、用地買収等を伴う改良工事等も行っているところですが、沿線の皆様の同意を得なければならぬということに加え用地買収や整備費の確保等、厳しい財政状況で大変苦慮しているところです。しかし、砂利道のままでは水溜り等、日常生活に支障をきたす場合があることは御指摘のとおりです。道路改良の見込めない1・8m以上の砂利道の市道については、沿道の皆様の利便性を考慮し、アスファルト舗装を地元要望に基づき行っています。

【観光事業と北本のまつりについて】

Q…総合公園駐車場拡張整備について。

A…210台収容可能な園内の駐車場を利用していますが、大きなイベント時には周辺の民間企業の駐車場をお借りしています。各種大会におきましては、選手等に乗せた大型バスの利用希望があります。しかしながら、園内には駐車スペースがありません。駐車場の利用状況や大型バスの利用頻度などを調査し、駐車場拡張の必要性について検討していきます。

その他の質問

- 市長として統一地方選挙に臨む決意について
- 平成31年度における重要施策について取り組む決意、姿勢について
- 北本市の将来像について
- 農業政策に関して
- 近隣市町と連携した医療の充実について



今関公美議員（緑風会）

【育児休業代替期付職員登録試験について】

Q…職員が育児休業に入り、職員数が足りなくなった事で、最終的に市民に不便をかけてしまう事がないように、少しでも人材確保が必要ではないでしょうか。現在の試験は作文試験と面接試験となっておりますが、有資格者の募集では、作文試験はなくても良いのではないのでしょうか。

A…昨今の専門職を中心とした応募者不足の状況を考慮して、採用者名簿の登録期間や試験内容の見直しを図るなど、より多くの人材が受験できるように環境整備をしていきたいと考えています。近隣の状況も調査しながら検討していきます。

【ふるさと納税について】

Q…就職や結婚で北本市を離れた御家族が、北本市に居る御両親にデマンドバス利用券や見守りサービスのような返礼品ができるよう検討しては。

A…親から独立し市外へ転出された方が多数いらっしゃるの、今後このような方々を対象とした返礼品については他市事例を研究し新たな返礼品とし追加していきたいと思えます。また、見守りサービスについては、北本市内郵便局7局より既に御提案いただいております、実施に向け協議を進めているところです。

（要望）例えば自宅から病院までと区間を決めたタクシーチケットやガバメントクラウドファンディングの検討をして欲しい。

その他の質問

- 会計年度任用職員制度について
- 市道6391号線のゾーン30の設定に伴う外側線について



中村洋子議員（日本共産党）

【保育の充実を求めて】

Q…保育所での0歳児の受入れについて。

A…公立保育所における今年度の当初の受入れ人数については、見込まれていなかった保育士の退職等により、必要とされる保育士が不足してしまうことから、栄保育所では0歳児の受入れを取りやめています。

個々の保育施設に対する利用希望数は、その時々によって変動するため、それぞれの施設別における全ての希望へ対応できるように、受入れ枠数を確保することは難しい状況です。

次年度の利用希望においても、80人の受入れ枠がある一方で、不足する年齢がある場合には、公立保育所での受入れ枠を調整する必要がある可能性もあります。

Q…民間保育所での1歳児の受入れ枠を広げた理由について。

A…1歳児で4月に保育の利用を申し込んだ割合は、平成28年では31・5%であったところ、平成30年度では36・5%に上昇しています。

このため、同様の傾向が続いた場合には、1歳児の受入れ枠の拡大が20人分程度必要となるために、市内の教育保育施設の運営者に対して、1歳児の受入れ枠を確保するための提案を募集しました。2つの法人から合計17人分の受入れ枠拡大についての御提案をいただきました。10月31日に北本市子ども子育て会議において、了解を得られたことから、平成32年度より受入れ枠を拡大できるように準備をしていきます。



湯沢美恵議員（日本共産党）

## 【学校給食費の無償化について】

Q…市長の政策集に書かれている学校給食費の無償化を予算編成権をもつトップとして決断すべきではないのか。

A（市長）…学校給食のあり方等も含め、学校教育の充実を図るための予算配分については、総合的に判断をし、子どもの成長を支えるまちを目指していきます。

## 【デマンドバスのシステム変更について】

Q…デマンドバスは交通弱者等の移動手段として、多くの方に利用されていますが、予約が取りにくいことや、帰りの時間指定が出来ないといった問題があります。タクシー会社と契約し、利用料金の補助をするシステムに変えれば、利用者はいつでも予約が取れ、帰りの時間を気にすることなく乗車できます。市外への乗り入れも含め、システム変更について伺います。

A…平成29年度の予約成立率は70・3%で、前年度より改善傾向にあります。キャンセル率が11・4%あることが要因で予約が取りづらい状況が生じています。システムについては、利用状況の分析、他団体事例の調査研究、アンケート等を実施して、総合的に判断した結果、現状のフルデマンド方式を有効と判断しました。タクシー補助方式は利用者が利用した分だけ、市の負担が増加する仕組みで、本市のデマンド事業は一定額の委託方式で、利用者が増えれば市の負担を抑えることができます。市外への運行は、乗降場の拡大や移動時間等を考えますと、台数を増やさないと対応出来ないことから、現状の運行を続ける中で調査研究を続けます。



金子眞理子議員（緑風会）

## 【ふるさと応援基金で目指すものについて】

Q…ふるさと納税の増額を見込んでいるが、制度の存続に不安がある。市内で頑張っている事業者がなくなってしまう中で協力関係をつくる。また、ふるさと納税は基金に一度積立るので、使途は十分に検討し、市民活動や新たに仕組みづくりに充当するなど、波及効果を仕掛けていただきたいが、どう考えるか。

A…市内の事業者等の協力を得ながら、制度内容の充実に積極的に取り組んでまいります。

## 【マイクロナラスチック削減に向けての取組について】

Q…世界的な問題になって、日本ではレジ袋の有料化が提案され、プラスチック製品の抑制が進むと予測される。市民への啓発と共に建設費約19億円、維持管理費20年間で21億円と試算される新プラスチック資源化施設の規模や在り方を見直すべきではないか。

A…新施設計画では来年度、構成市の直近の人口やごみ処理量を集計し、再算定を行う予定です。適切に判断するように働きかけます。

## 【不登校とひきこもりへの行政支援のあり方について】

Q…15歳以上のひきこもりは長期化するほど深刻です、相談窓口を設置できないか。保護者向けセミナー、支援団体への助成は。

A…国の動向を踏まえ、窓口は健康推進部と福祉部を中心に今後検討します。セミナーや活動支援は体制を整備した後に検討します。

## 【骨髄移植ドナー登録への啓発について】

Q…白血病の有効治療である骨髄移植のドナー登録者が不足している。骨髄バンクには20歳から54歳まで登録できる。啓発は。

A…ドナーになった場合の助成費制度も含め、啓発に努めていきます。



北原正勝議員（みどり）

## 【市長の再選出馬表明について】

Q…市政4年間の自己評価と再選出馬への思いは。

A…財政状況が厳しい中、様々な事業の種を蒔いてきたものがようやく芽が吹いてきました。次の4年間でこの芽を成長させ、パワーアップした北本市実現に取り組みたいと思います。

## 【第五次北本市総合振興計画の実行についてその8】

Q…政策「バランスある土地利用の推進」の主な施策である「商業、産業ゾーン整備（交通・交流拠点（駅等の可能性）」の検討状況は。

A…現在改定作業中の「都市マスタープラン」と「産業振興ビジョン」の両計画策定の中で、その方向性を定めていきます。

## Q…企業誘致活動の進捗状況は。

A…本市の強みである高速道路網や広域幹線道路の優位性を生かした土地利用を考えています。具体的には工業生産活動や流通企業等の立地誘導を想定しており、経済産業省・埼玉県・開発事業者等との情報交換や庁内関係課と連携し、適地選定を行っています。

## 【平成31年度予算編成について】

Q…予算編成方針及び歳入と歳出の乖離への対応は。

A…「総合振興計画の着実な推進、リーディングプロジェクトの実行、健全財政基盤の確立」の編成方針を基に、国・県の予算や制度改正の動向を注視し、有効性・必要性・優先度を考慮し対応します。

## Q…重点施策とその予算配分は。

A…人口減に対応する施策への傾斜配分に加え、投資的予算配賦も活力あるまちづくりを推進する上で重要なものと考えます。



日高英城議員（市民の力）

## 【久保特定土地区画整理事業について】

Q…久保特定土地区画整理事業の遅れにより過大な負担を被った地権者が数名いるが、市長として、このような負担についてどのように把握し、どのように考えているか。

A…最近2、3年の間で久保土地区画整理事務所に相続等の相談が数件あったとの報告は受けています。また、本事業は土地区画整理法に基づいて、施行しています。

Q…何年先になるかわからないこの区画整理が終了しないと利用できない土地に対し、ある地権者は、数千万円の相続税を納めました。この過大な負担に對してどのように考えているか。

A…相続税に関しては、国税ですので、税務署に相談していただければと思います。

Q…不利益を被った地権者に対し、市長自らがしっかりと話を聞く機会を持つことが大切かと思うが、どのように考えているか。

A…担当で、もう一生懸命相談に乗っていると思います。すけれども、今後も地権者の皆さん方と話し合っていくと思います。

Q…先の御質問は「担当者レベルだけではなく、市長も自らこの問題に直面され、直接地権者のお話を聞いたほうがよろしいのではないのでしょうか」という趣旨の質問でしたが、いかがか。

A…法に基づいて、先ほどから言っているとおりにやっていますので、まずはそういった形で進めさせていただけます。



加藤勝明議員（平成会）

【海に囲まれたまち（宮古島市）との交流事業について】  
Q…北本の子ども達にもぜひ南の島で豊かな感受性を育ませたいと考えます。北本の将来のため、米百俵の計を今実施して欲しいと思いますが、市の考えを伺う。

A…議員御提案の生まれ育った場所が違う青少年との交流は、交流先の青少年との共同生活を通じて自己啓発を促進し、これからの社会を担う自覚を養うものです。北本市の青少年にとつて非常に貴重な体験となつてくるものと考えますので、今後調査研究をしていきます。

## 【水辺プラザ公園の利用と管理について】

Q…整備されて数年たちますが、その後の状況について伺います。

A…水辺まつり、北本トマト風船合戦等のイベントやさくらまつり、野外活動センター等のイベントに伴う駐車場などに利用されており、通常は荒川沿いのサイクリングを楽しむ方々の休憩や楽器の演奏等、4ヘクタールの芝生広場を思い思いに楽しんでいただいています。維持管理は市が行っていますが、清掃等の日常管理は指定管理者が行っています。今後の活用方法は、議員御提案の凧揚げ大会やこのぼりのイベント等、さらには熱気球体験や手ぶらでバーベキューができるイベント等多様なイベントが開催できるように、都市公園の指定管理者と新たな活用方法を検討していきます。

## 【農道整備アンケート調査結果について】

Q…朝日3丁目農道整備のアンケート調査結果について伺います。

A…農道整備について賛成が19件の79%、反対が4件の17%、その他1件の4%です。賛成が8割との状況に鑑み、今後整備に向け検討を進めています。

## その他の質問

●救急患者の搬送と病院の受入れ体制について



渡邊良太議員（平成会）

## 【市長の4年間の市政について】

Q…市長就任から約4年、市民本位で開かれた市政は取り戻されたのか、市長の4年間の総括について。

A…人口減少社会の本格的到来、高齢化社会による社会保障費の増大など、厳しい財政状況の中ではありましたが、将来を見据え、財政の健全化、行政改革をより一層進め、地域資源を生かした北本の活力、魅力を向上させる事業や、未来につながる計画の策定、地域経済の活性化につなげる、稼ぐまちづくりに注力し、本市の持つポテンシャルを発揮し、魅力と活力にあふれた北本をつくり上げるべく、多くの事業に取り組みました。

## Q…4年間の市長の反省点について。

A…平成27年度に公立保育所の再編に関する基本方針を定めまして、新たな環境づくりを進めていくことにしていました。このところの国の幼児教育の無償化の動向等もあり、これらについては再編予定時期の延長を判断せざるを得ない状況となりました。

また、北学童保育室を含め、給食室や老朽化している施設の改修等の対応時期が遅れた状況など、これまで様々な御要望をいただいていたことが、大企業の移転の問題等で、財政面や他の諸条件により、皆様の御要望に答えていないこともあります。



工藤日出夫議員（市民の力）

【市長選出馬表明記者会見について】

Q…市長選出馬記者会見は公務か。私的政治活動か。  
A（市長）…定例記者会見で、記者からの質問に答えたので公務です。

Q…公務との答弁に違和感がある。その時、職員が同席しているが誰か。

A（市長）…議案等の説明後、職員は職務に戻しましたが、副市長、企画財政部長、総務部長、秘書広報課長、広報担当は残りました。

Q…一般職員は地方公務員法で、政治的中立性と職務に専念する義務があるが、残った部長は市長の指示で残ったのか。

A（市長）…私は指示していません。

Q…市長が指示していないのに、企画財政部長と総務部長はどうして残ったのか。

A（企画財政部長）…前の席にいたので自分の判断です。  
A（総務部長）…退席のきっかけを失いました。

Q…「職務に専念する義務の特例に関する条例」で、政治活動は含まれているか。

A（総務部長）…含まれていません。

Q…市長が選挙に出馬することは個人の政治活動の一環です。そこに同席したら、地方公務員法第36条の政治的行為の制限。職務時間中ですから第30条の職務の根本基準、第35条の職務に専念する義務という服務規程上問題があるのではないかと。

A（副市長）…私は県職員の時、報道長として知事に同席していました。問題はありませんでした。

（要望）知事の出馬会見ではないでしょう。市長、自分の政治活動に職員を巻き込まないでください。公私混同を慎むこと。また、会見要旨がホームページに掲載されたが、公職選挙法第136条の2の公務員等の地位利用による選挙運動の禁止に該当する可能性があることを指摘しておきます。



三宮幸雄議員（みりつ）

Q…新庁舎等の公共工事等に係る調査特別委員会報告以降、特に市長任期中の行政の取組はどうか。

A…任期中には解決に努めたいと考えていますが、勧告の職員への処分や業者への損害賠償請求については、この先、顧問弁護士と相談し進めていきます。

Q…南部地域のまちづくり調査費の計上についてどうか。基金約8億円はそのまま現在凍結された状態で5年が過ぎている。このまま、何の策もないままの状態が良いのか。

A…新駅以外につきましては、御提案を参考に、今後条例の改正も含め、検討していきたいと考えています。

Q…久保特定土地区画整理事業、事業費ベースでみる完成年度はいつか。

A…現在の事業計画の平成37年度の完了についてですが、これまでの進捗から考えますと、難しい状況となっております。

Q…深井一族（鴻巣七騎）と堀之内館の比定について伺う。

A…深井東方の「堀之内」の地に館を構えていたと考えられますが、現在まで場所の特定はできていません。今回の発掘に期待したいと思います。

Q…3市（鴻巣市・行田市・北本市）のごみ処分場の建設、特に余熱施設の建設について伺う。

A…余熱施設の利用人数を年間三市で17万人と見込んでいますが、鴻巣行田北本環境資源組合の検討委員会では、施設規模や事業費等について市場調査をするということを検討しています。



岸 昭二議員（公明党）

Q…国の緊急防災・減災事業債を活用した、学校の屋内運動場へのエアコンの整備について市はどのように考えているのか。

A…全国的に見てもこの有利な事業債を活用した整備が進んでいない状況です。また、エアコンの導入後、機器の更新時期を迎えた際には、こうした有利な事業債を活用できる制度が確約される保証もないことから、厳しい財政状況が続く中でその実施判断には慎重を期するものと考えています。

Q…年度内工事量の偏りの解消を図る施工時期の平準化について。

A…特に、年度末に工事が集中し、交通渋滞などにより、市民生活に支障がないよう配慮しています。

また、早期完成を目指すとはいえず、工事に従事する方に無理のないよう、適正な工期を設定し対応しています。

Q…公園の防犯上での環境整備について。

A…昨年度オープンした北本圏央道上部公園（愛称「とまちゃん公園」）では、夜間照明灯や、見通しがいよメッシュフェンスの設置、植栽を視線より低くすることで、隣接道路を通行している方からの視線が公園内に届くようにしています。

Q…防犯カメラの設置効果と防犯対策推進について。

A…本市の公共施設には、防犯カメラが現在117台あります。犯罪抑止への対策として、防犯カメラの有効性は認識していますので、今後の設置や利用については犯罪発生状況や経費等を勘案しながら検討していきます。



黒澤健一議員（平成会）

Q…「新年度予算方針」に関する市長の見解を質す。  
A…高齢化を伴う人口減少による将来の税収減と社会保障関係費の増、また中、長期的には、公共施設の老朽化対策に係る経費の増など、財政を取り巻く環境は、引き続き厳しい状況にあります。

平成31年度は、近年の予算編成と同様に、建設事業に係る地方債の発行に留意し、市債残高の抑制を通して健全化判断比率の主要である将来負担比率や基礎的財政収支、いわゆるプライマリーバランスを適正に保つことができる予算編成を行っていきます。  
Q…年々經常収支比率が上がっているが。

A…高齢化に対応した健康長寿を推進する事業や、介護予防事業などの実施を通して、扶助費の増加の抑制を図るとともに、将来の公債費の支払いに影響を与える地方債の発行量に留意しながら、經常収支比率の増加の抑制に努めていきます。

Q…市税の増収対策として「ふるさと納税」は。

A…今後、ふるさと納税を活用したいと思えます。体験型の返礼品の設定、市内の農商工業者等に御協力いただき、職員が知恵を出し、さらに魅力ある返礼品を追加して黒字の額を可能な限り増額できるように、継続して取り組みます。

Q…公立保育所再編事業の延期に関して。

A…国は、平成32年4月より保育園等における費用は、全面的に無償化が示されて、市は、基本方針より再編の時期を延期しています。

市民要望の中央保育所前市道6334号線は、今年度現況測量をさせていただき、建設工事は平成34年度に入ると思っています。



松島修一議員（平成会）

【企業誘致について】

Q…担当から課への格上げ等本気度を示す組織づくりは。  
A（市長）…企業誘致の取組に対する積極的な姿勢を示すものと考え、組織づくりについても検討していきます。

【観光振興について】

Q…産官連携は観光・産業振興に活かされているか。  
A…地域を支える企業とまちづくりの包括的な連携協定を、現在6件結んでいます。例えば産業観光の分野では、㈱JTBや㈱武蔵野銀行と北本ブランドの創出事業に取り組んでいます。これは、3年計画で地域経済の活性化及び市のイメージアップを目的に、農産物等の地域資源を活用した新たな付加価値を生み出し、ブランドイメージを形成して市内外に発信する事業です。今後も地元企業と連携し、市内の産業や観光の振興を図っていきます。

Q…観光振興を通じたシティプロモーションによる移住・定住促進への取組は。  
A…より多くの方に北本に来てもらうため、モデルバスツアーを観光協会が企画し実施しています。グリコパイースト等の工場見学、いちご狩り、トマト等の収穫体験、トマトカレーの試食、併せて石戸蒲桜、自然観察公園を巡る等のツアーで7つの旅行者や果物産観光協会にも参加いただき、旅行者者から関心をもって取り組みたいとの意見もあります。

【不登校児童生徒の現状と取組について】  
Q…外部の意見を取り入れる等客観的な改善策は。  
A…不登校に対する第三者の意見を取入れる機会として、個々の児童生徒の状況に応じ、こども課や児童相談所児童発達支援センターとの連携があり、専門的な意見をいただいています。また健全育成連絡協議会（PTA含む）やいじめ非行防止ネットワークチーム連絡会議等の諸機関と連携し発達段階に応じた支援を行っていきます。

● 学校の質問

● 学校給食の質の確保について



滝瀬光一議員（平成会）

【行政事務の効率化について】

Q…RPA（定型業務の自動化）の導入・活用による行政事務の効率化について。  
A…導入の検討を始めており、今年度中に一部業務に、試験的にRPAを導入する予定です。効果を踏まえ、来年度以降、順次全庁的に広めていき、市民サービスの向上につなげていきたいと考えます。

Q…AI（人工知能）を搭載したOCR（光学的文字認識）とRPAとの連携活用について。  
A…次のステップとして、RPAとAI-OCRを連携させた活用方法を検討し、業務の自動化の範囲を広げていきたいと考えます。

【農福連携について】  
● 農業の担い手と遊休農地の現状と課題について  
● 障がい者の就労の現状と課題について  
Q…農業の担い手不足の解消と障がい者の雇用、就労確保として、農福連携に取り組む特例子会社の誘致について。

A…今後、先進事例等を参考に、関係各課、県等の関係機関と連携して、取り組んでいきたいと考えます。  
【コミュニティ・スクールについて】  
Q…コミュニティ・スクールの導入について。  
A…導入している自治体の成果等を踏まえ、コミュニティ・スクールの導入を検討したいと考えます。

その他の質問  
● 在宅医療・介護連携（在宅で看取ることのできる体制の構築）について  
(1) 現状と課題について  
(2) リビングウィル（終末期医療における事前指示書の周知）について

(3) 在宅医療・介護連携推進協議会について  
(4) エンディングプラン（終活・サポート）について  
● 久保特定土地区画整理事業の今後の予定について



諏訪善一良議員（みらいきたも）

【現王園市政。停滞の4年間について】

Q…選挙公約に対する認識と説明責任。選挙公報に副市長に女性を登用、中学校の給食費の無償化など、女性の皆さんの集票的な政策だった。しかし、公約を守らない。投票してくれた人を裏切っている。「当選してしまえばあとは」の姿勢。余りにも無責任だ。

A（市長）…女性副市長を目指す人選を進めたが、かなわなかった。

Q…消滅可能性都市、人口問題。「重要、重要」というが、具体策は。「適切な、適宜、慎重」というのが、結局は役人言葉で何もやっていない。

A（市長）…今後も少子高齢化の進行は、続いていく。税収は、生産年齢人口、市民税の減少が続く。今後は、より厳しい状況になる。

Q…新駅の代替政策を示すべき責任がある。72億円全額市民負担は、全く間違った情報。人口の減少時代、財政の逼迫、高齢化の中、まさに夢のある、若い人が住める方針を示すべき。新駅工事費72億円が全額地元負担。間違いではないか。自らは採決を逃れ、議員の責務も逃げて。開発利益が全く見込まれていず、間違っている。

A（市長）…行政として、具体的な取組を進める状況ではない。72億円は市の積算。そのとおりに私は、載せただけです。

Q…大停滞中の久保区画整理事業の遅れ、地権者への損害の賠償について。

A（市長）…御迷惑をおかけしている。財産は守られている。補償はしている。

Q…市長等、特別職の多額な退職金は大幅に減額すべき。

A（市長）…市長等の特別職の退職手当は、一律の基準です。

以下、ネットで録画配信又は、議事録を「ご覧下さい。」

## 傍聴の御案内

議会では、皆さんの生活に密着した重要な問題を審議しています。身近な市政を知るためにも、議会を傍聴してみませんか。

次回の定例会は  
**2月20日(水)**  
開会の予定です。

## 用語の解説

### 【継続審査】（けいぞくしんさ）

会期中に議決されなかった議案などは、原則として次の会期に引き継がれることなく、廃案となりますが、その例外として、本会議の議決によって、付託された委員会が閉会中に引き続き審査を行うことをいいます。

### 【決議】（けつぎ）

議会の意思を対外的に表明されるためになされる議会の議決のこと。意見書とは異なり、多くは法的根拠を持ちません。

### 【動議】（どうぎ）

議事進行の過程で、議会の意思決定を求めて議員から提案されるもの。

動議の提出には所定の賛成者が必要。休憩、質疑や討論の終結など、会議の途中に口頭で行われる議事の進行や審査手順に関するものがほとんどです。

## 議会報告会

### ○ 第21回議会報告会を開催しました

去る1月19日(土)に北本市役所において、第21回議会報告会を開催し、多くの市民の皆さんの御参加をいただきました。



第20回 議会報告会の様子▶

## 委員会行政視察報告

### 総務文教常任委員会

平成30年11月21日に、静岡県沼津市・高尾山古墳の保存について視察しました。



都市計画道路沼津南一色線  
(古墳上から新幹線高架方面へ)

都市計画道路沼津南一色線は、JR沼津駅から駿東郡長泉町南一色までの延長7,940メートルの道路で、国道、静岡県道及び沼津市道で構成されており、東名高速道路や東駿河湾環状道路等の高規格幹線道路と市街地を結ぶ主要幹線道路として位置付けられています。市は、平成8年度から国道1号以北の656メートルの区間を街路事業として整備を進め、用地取得は概ね完了し、平成17年度に着工しました。

しかし、事業地内は埋蔵文化財包蔵地であり、平成17年度から21年度まで試掘調査及び本調査を行った結果、古墳時代初期の東日

本における最古級かつ最大級の前方後方墳（高尾山古墳）が発見されました。これに伴い、当時の市長が平成21年9月に道路建設の一時凍結を発表しました。

その後、本調査で得られた成果を整理したところ、高尾山古墳が西暦230年から250年ごろの時代の古墳であること等が推定されました。そこで、市は、古墳の保存と道路整備の両立について検討しましたが、古墳の位置が東海道新幹線の高架下と国道1号の接続位置に近接しており、道路が古墳を回避することは困難であることから、埋蔵文化財の記録保存を行ったうえで、従前の計画どおり道路整備を進めることとなりました。

これを受け、様々な手続きを経て、平成27年3月に県教育長から発掘調査が認められました。その後、市長は、市議会に高尾山古墳を記録保存のための埋蔵文化財調査を行う方針を報告し、6月議会に所要の補正予算を提案しました。

しかし、6月議会で補正予算が可決されたものの、多方面から高尾山古墳の保存に向けた要望等が寄せられていることから、当時の市長は予算執行を留保し、整備方針について学識経験者等からなる協議会を設置し、検討することを表明しました。

協議会は、法律、交通工学、遺跡保存の各専門家、静岡県副知事、静岡県教育次長、国土交通省職員及び文化庁職員の7名が委員と

なり、交通機能、史跡空間環境及び実現可能性から考えた9つの整備案を、平成28年2月までの3回の会議で比較、検討しました。その結果、古墳を現地保存することを前提に、古墳の北側に交差点を設け、古墳を避けて西側に迂回する4車線、事業費約5億円の案を優先的に検証、調整を進めることを推奨する意見が付されました。

協議会の意見を踏まえ、上記の案を含めた6案について、国、警察等の関係者と協議等を進めた結果、墳丘部の東側を橋梁で通過する2車線と西側の下をトンネルで通過する2車線、事業費約35〜40億円の案を最適な案と判断、平成29年12月の市議会全員協議会で報告し、市民に公表しました。

今後、古墳については、国史跡指定に向けた準備を進め、道路整備については、具体的な設計に必要な「基本的な理念」「設計の基本条件」「最適な発注方式等」の基本計画の策定を進めていくとのことでした。



高尾山古墳の航空写真

平成30年12月19日に、市役所で桶川北本まちづくり議員連盟第2回研修会を開催し、26名の議員が出席しました。

「北本トマトカレーを全国に広めた戦略」について、市民経済部から説明を受けました。その中から、トマトを活かしたまちづくりのあゆみを御紹介します。

## トマトを活かしたまちづくり

大正14(1925)年	北本市内でトマトの栽培始まる	
昭和 2(1927)年	石戸トマトクリーム組合がトマト工場設立	
昭和 3(1928)年	御大例博覧会で 「日本一の石戸トマト」の称号を得る	
昭和18(1943)年頃	戦争の激化により、トマト工場閉鎖	
平成 9(1997)年	「トマト大福」誕生	
平成18(2006)年	商工会がトマトを使った料理コンテストを開催 「とまとロ丼」が優勝、子ども部門優勝の 「さわやかおつまみ揚げ餃子」が「とまとルンルン揚げ餃子」として商品化	
平成19(2007)年	北本トマトイメージキャラクター「とまちゃん」誕生	
平成23(2011)年	市が「きたもとご当地グルメ開発コンテスト」を開催 「北本トマトカレーライス」が優勝、商品化 「埼玉B級ご当地グルメ王決定戦in きたもと」で 北本トマトカレー優勝	 
平成24(2012)年	「北本トマトカレーの会」発足	
平成25(2013)年	「全国ご当地カレーグランプリ」 (神奈川県横須賀市)にて準優勝	
平成26(2014)年	「全国ご当地カレーグランプリ」(神奈川県横須賀市)にて優勝 86年ぶりに『日本一』に レトルトカレー「日本一のトマトカレー」発売	
平成27(2015)年	山崎製パンとの共同開発商品 「バイクドトマトカレーパン～北本トマトカレー風～」発売 「日本一の北本トマトカレー(フレークタイプ)」発売	
平成28(2016)年	山崎製パンとの共同開発商品 「チーズをのせたバイクドトマトカレーパン」「ランチパック～北本トマトカレー風～」発売 「土浦カレーフェスティバルC-1グランプリ」にて優勝	
平成29(2017)年	「全国ご当地カレーグランプリ」3位入賞 「土浦カレーフェスティバルC-1グランプリ」3位入賞 レトルトカレーが販売開始から6万食突破	
平成30(2018)年	「全国ご当地カレーグランプリ」3位入賞 市内全小中学校で給食に登場 香港そごう初出展900食完売	 

北本市議会災害時行動基準等に関する要領を定めました



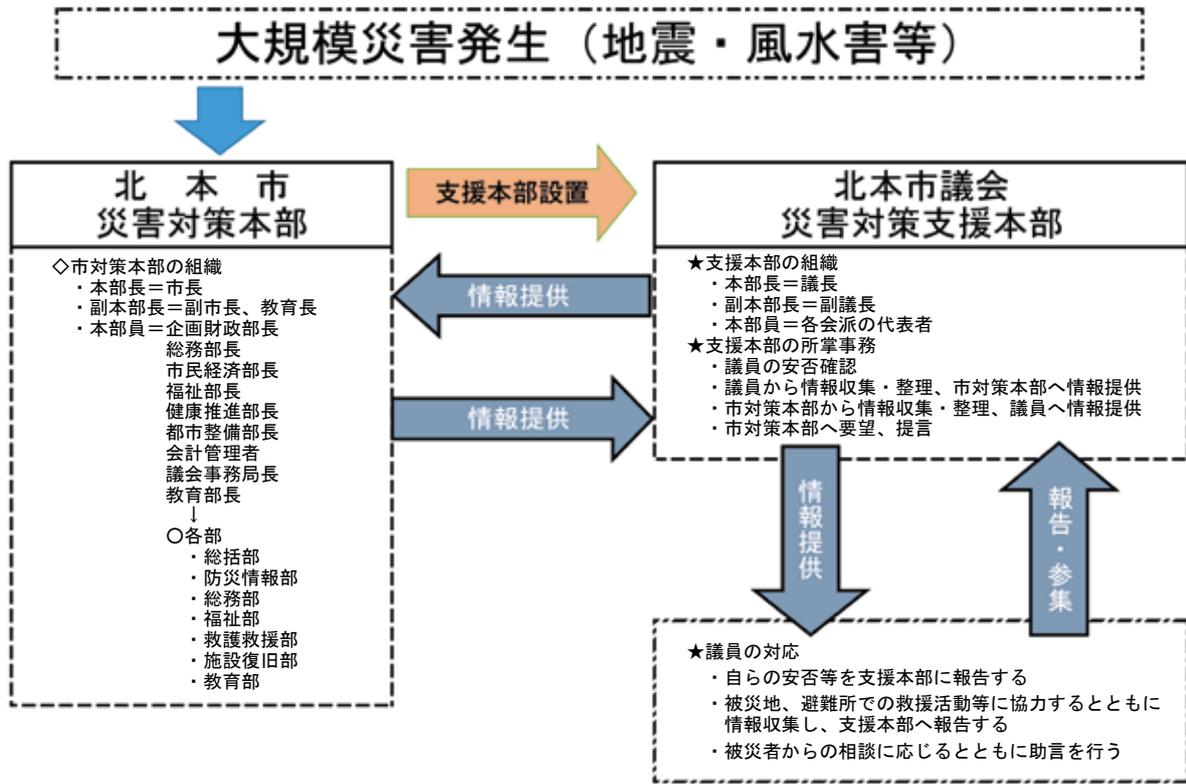
北本市議会基本条例(平成29年条例第14号)第20条(災害時の議会の対応)第2項の規定に基づき、災害時における議会の行動基準等に関し必要な事項として、議会運営委員会での議論を踏まえ、「北本市議会災害時行動基準等に関する要領」を定めました。

第2条で「議長は、北本市の地域について災害が発生し、北本市災害対策本部が設置されたときは、北本市議会災害対策支援本部を設置するものとする」と規定しています。

議長は本部長として、議員の安否確認、災害に関する情報収集等を行い、議員は、被災地、避難所等において、救援活動等に協力するとともに災害に関する情報を収集すること、被災者からの相談に応じるとともに必要な助言を行うこととなります。

(下図参照)

北本市議会災害時行動基準等に関する要領に基づく対応フロー



<b>議会広報広聴委員</b>				
委員長	副委員長	委員	委員	委員
高橋 伸治	滝瀬 美光	湯沢 修一	松島 英城	今日高 昭二
岸原 昭二	北関 正勝	今日高 昭二	松島 英城	今日高 昭二

**編集後記**

新年あけましておめでとうございます。今年も宜しくお願いいたします。

今年の干支は、亥(い)の年で猪突猛進の年と言われ、これは「次のステージに向けてに進む年」でもあります。いずれにしても市民一人ひとりが無病息災で災害の無い一年であって欲しいものです。

さて「議会だより」は、議会から市民の皆様に情報発信するツールとして「読み易く、解り易く」をモットーに編集して参りましたが、未だ改善点があります。編集の改善に加え、本誌に掲載する記事の充実も大切です。

市民の声を的確に市政に反映するよう広報公聴機能を更に充実させてまいります。

(北)